

あなたは差別を うけたこと、 ありませんか？

みんなで考えよう、
暮らしやすいまちを！



9.27日 13:00 ▶ 15:40
●受付開始12:30～

会場

エルパーク仙台 ギャラリーホール

仙台市青葉区一番町4丁目11-1 (141ビル・仙台三越定禅寺通り館6階)

参加無料・予約不要



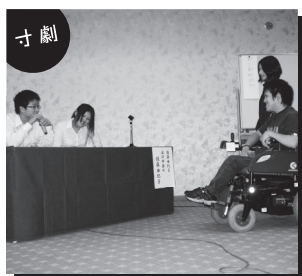
手話通訳



要約筆記



実際の出来事や現状の課題をもとに、「暮らしやすいまち」を一緒に考えてみませんか？



仙台小劇場プレゼンツ これって差別なの？

宮城の劇団「仙台小劇場」が実際の差別事例を元にした寸劇を披露します。差別を生むきっかけや社会的背景について、一緒に考えてみませんか？ひょっとしたら、自分も見た・体験した例もあるかもしれません。

仙台小劇場

仙台を拠点に活動する劇団。多彩な演目とリアリティを追求した演技が特徴です。
<http://www.starseed.ne.jp/shogekijo/>



竹端寛氏 講演 障害者のためのから障害者とともにへ ～あるべき社会や政策は？～

権利を真ん中におき、障害の有無によらず、ともに暮らす社会へと変わるためには何を大切にすべきなのか。法や条例といった政策の課題、権利擁護のあり方など、わかりやすくお話しします。

竹端 寛

1975年京都市生まれ。山梨学院大学法学部政治行政学科教授。山梨県障害者自立支援協議会座長、元内閣府障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員。著書に「権利擁護が支援を変える(現代書館)」など。

共催

誰もが暮らしやすいまちづくりをすすめる仙台連絡協議会

条例の会 仙台

〒982-0011 仙台市太白区長町1丁目6-1 (CILたすけっと内)

お問い合わせ先 **TEL.022-248-6054**

●FAX 022-738-9501 ●MAIL jyoureisendai@gmail.com

<http://blog.canpan.info/jyourei>

みやぎアピール大行動 実行委員会

〒983-0834 仙台市宮城野区松岡17-1-102(コッペ内)

Mobile.090- **9740-7799**

(代表:鷲見)

●MAIL appeal318@hotmail.co.jp

<http://blog.canpan.info/miyagidaikoudo/>

え？こんなこと本当にあるの？実際に、このような差別がたくさんあります。

商品・サービス提供

- 盲導犬を連れて入店しようとしたら、断られた。
- 精神障害を理由に、生命保険に加入できなかった。
- 美容院で、精神科に通っているのので配慮してほしいことがあると伝えたら「ハサミを扱っているので精神科に通っている方はお断りします」と言われた。

公共交通機関の利用

- 自動券売機の点字表示の場所が分からなかったの、窓口で切符を買おうとしたら「自動券売機で買ってくれ」と言われた。
- 聴覚障害があり、事故等の緊急放送や避難誘導が聞こえない。
- 乗降にスロープをお願いしたら、まだ十分な時間があるにもかかわらず、2本目の列車まで待たされた。

医療機関の利用

- 医師から「こんな子が測定できるわけがないだろ」と、診断も脳波測定も拒否され追い返された。
- 視覚障害があり、入院時に治療計画書もらったが墨字のものだったので、内容が全く分からなかった。



社会環境・その他

- 障害者を理由に「迷惑だ」と、地域の子供会に入れてもらえなかった。
- 視覚障害があり、回覧板が一人では読めず、時間がかかっていたら、いつの間にか回覧板が来なくなり、町内会から外されていた。



権利を実現する！



誰もが暮らしやすいまちづくりを目指して。

労働・教育

- 地域の小学校で、入学は許可するが学校行事・授業・課外活動の参加はしないでくれと言われた。また常時親の同伴を求められた。
- 障害者という理由で、就職面接をおこなってもらえない。
- 聴覚に障害があるのに、会議や研修で手話通訳をつけてくれない。

行政・選挙への参加

- 選挙の投票所に、段差や階段があり投票に行けない。
- 選挙の際、〇〇と書くようにと指導され練習させられる。
- 介助者制度の利用申込みをした際に「食事はインスタント食品、トイレはオムツで我慢して生活してください」と言われ、介助者制度の利用が認められなかった。

災害時対応

- 公共の地域校の避難所には車いす用トイレがなく、そこでは避難生活が送れず、半壊した自宅で過ごさなくてはいけなくて、とても怖かった。自宅には物資提供は来なかった。
- 障害を理由に「避難所から出ていけ」と言われた。
- 必要な情報が音声でしか提供されず、聴覚障害者は避難所で困った。

結婚・子育て・家族

- 幼稚園に入園申込みをしたら「子育てが悪いから障害児になる。うちでは面倒を見きれない。」と言われ拒否された。
- 保育所の面接時、「障害児の母は働かないで自分の子供の面倒を見なさい」と言われた。
- 家族が障がい隠す。

条例の会仙台は、^{*}仙台市へ障害者差別禁止条例への提案を積極的に行っています。

理由は様々ですが、心身の機能障害から生じる社会での不利(生きにくさ)を解消するために、障害、差別・虐待、生活・社会環境の中にある障壁(バリア)について一緒に考え、仙台市民の理解を基に、誰も差別しない、されないまちづくりを進めることを目的とした条例制定をめざしています。この条例は、将来に渡りさらに多くの市民に「仙台市は人にやさしく、住みやすい」と恩恵をもたらすことでしょう。この機会に、障害が特別なものではないこと、社会の中にある障壁や差別、虐待について一緒に考えて、誰もが住みやすい仙台市となるよう一緒にめざしましょう！※誰もが暮らしやすいまちづくりをすすめる仙台連絡協議会(略称:条例の会仙台)



「条例の会 仙台」参加団体(全26団体) ●社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会 ●社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会 ●仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 ●みやぎ生活協同組合 ●NPO法人みどり会 ●心のネットワークみやぎ ●宮城精神しょうがい者団体連絡協議会 ●仙台市視覚障害者福祉協会 ●仙台市聴覚障害者協会 ●発達支援ひろがりネット ●ドリームゲート ●社会福祉法人 つどいの家 ●社会福祉法人 なのはな会 ●企業組合労働センター事業団 ワーカーズコープ ●昭和宅建・不動産 ●NPO法人 アフタースクールばるけ ●NPO法人 ピアサポートセンターそら ●NPO法人 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 ●NPO法人 妻の会 ●CILたすけっと ●宮城県社会保険推進協議会 ●一般社団法人 仙台さわやか福祉会 ●NPO法人 しょうがい福祉ネット仙台 ●生活協同組合あいコープみやぎ ●社会福祉法人 ありのまま舎 ●みやぎ盲ろう児・者友の会

みやぎアピール大行動実行委員会の活動について。

みやぎアピール大行動実行委員会は、9年前、障害者自立支援法「応益負担」反対を掲げ、県内の障害者、家族、支援者を中心に40団体で結成され、毎年開かれる大集会・パレードには300名を超える方々が集い、様々な障害施策の改善の運動を進めています。